

令和5年度

土浦市立菅谷小学校グランドデザイン

茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を
育てる

本校の教育目標

自ら学び、心豊かによりよく生きる児童の育成

土浦市学校教育の目標

一人一人を生かす創意と活力
に満ちた学校教育を推進し「確かな
学力」「豊かな心」「健やかな体」
を育む教育の展開に努める。

めざす学校の姿

- 信頼される学校
- 認め合い、高め合う学校
- 開かれ、連携協力できる学校

めざす児童の姿

よく学び
(意欲を持って学び、ねばり強く課題解決をする子)
明るく
(良い生活習慣とマナーを身につけた子)
やさしく
(多様性を認め、人に柔らかに関わる子)
がんばる子
(自分に自信を持ち、我慢強く努力する子)

めざす教師の姿

- 互いのよさを認め合う教師
- 集団を高め合う教師
- 信頼される教師
- 研鑽する教師

漸進する学校運営

組織目標

多様な考えを認め合い、自己肯定感を高め合うことができる学校運営をする

工夫・改善・更新

重点課題と改善の視点

- 子どもの学びの保障 (・幅広い教材研究による質の高い授業の実践・ねらいを明確にした責任ある教育活動)
 - 信頼され、魅力ある学校作り(・全職員の改善更新の視点と意識・規範意識の醸成・責任ある積極的な情報発信)
 - 働き方改革の推進 (・校務分掌でのチーム作りと支援体制・5 時間授業日と定時退勤日の効果的な設定)
- (ウェルビーイングの実現を目指して) ★数値目標: 学校評価アンケートによる関連項目80%以上

確かな学力の定着を図るための学習指導

- 幅広い教材研究や ICT 活用
 - ・デジタル教科書の有効活用
 - ・タブレットを使った個別最適化した教育活動
 - ・情報モラル教育の充実
- 学習形態の工夫(TT、習熟度別指導等)
 - ・児童主体の学び合うガイド学習
 - ・学習内容に応じた学習形態の工夫
 - ・学習室を利用した少人数指導の活用
- 多様な考えを認め、伝え、表現する力の育成
 - ・会話活動の充実と多様な表現力の向上
 - ・発達段階に応じた表現方法の指導
- 家庭学習の充実
 - ・家庭と連携したわくわく・パワーアップカードの活用による家庭学習の充実
 - ・授業の復習や反復学習による習慣化と定着
- 読書活動の推進
 - ・計画的な図書司書の授業への活用

豊かな心と健やかな体を育む教育活動

- 道德教育の充実
 - ・教科道德における豊かな心の育成
 - ・考え議論する道德における授業の充実
- 創意ある特別活動の充実
 - ・児童主体による話し合い活動・常時活動の充実
 - ・縦割り班活動による異学年交流と規範意識
- 自己肯定感の高まる集団作り
 - ・定期的な教育相談による児童理解
 - ・特別活動での主体的活動の推進
 - ・自己有用感が味わえる居場所づくりと活動
- 休み時間の外遊び奨励
 - ・よしきりタイムの計画的活用(縦割り班活動、委員会活動の実践)
- 体育の授業を要とした運動の充実
 - ・体育専科による指導研修の充実
- 食育・薬物防止等の健康教育
 - ・栄養教諭の効果的な活用と食育の充実

地域や保護者との連携協力体制

- 保幼小連携と小中一貫教育の推進
 - ・保幼小接続を視点にした交流会の再開
 - ・小中一貫教育による小・小中連携の推進
- スタートアップカリキュラムの更新
- 積極的な情報発信(コミュニティスクール)
 - ・HP、学校だより、学年便りによる情報発信
 - ・マチコミメールの効果的活用
 - ・家庭教育支援プログラムの活用
 - ・保護者・来校者への寄り添った対応
- PTA や教育後援会、外部関係機関との連携
 - ・学校運営協議会導入による地域との連携強化(地域人材の紹介と協力体制の確立)
 - ・保護者ボランティア等による教育活動の充実
 - ・安全な登下校のための地域との連携
 - ・円滑な統合のための関係者との相談体制の確立と準備

